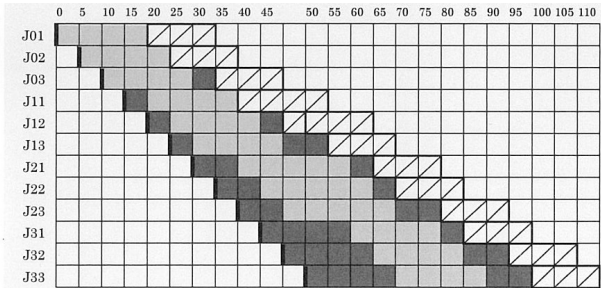
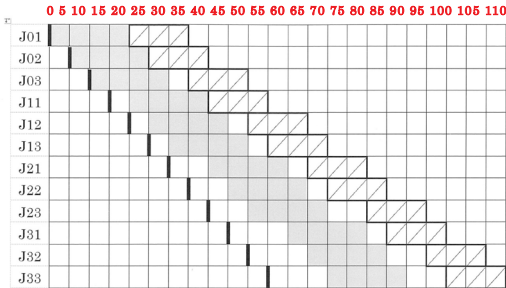


正 誤 表
-------

下記の部分に誤りがありましたので訂正させていただきます。  
ご迷惑をおかけし大変申し訳ございません。

### 2020 基本情報技術者 午前試験対策書 第1版 第1刷

No	訂正箇所	誤	正
1	P.40 問10 解説 上から4行目	<p>絶対誤差は近似値（測定値）と真の値の差で、Xが0.02、Yが0.03、Zが0.05となります。相対誤差は、絶対誤差と誤差を含む近似値（測定値）との比で表し、絶対誤差÷近似値で求められます。</p> <p>X, Y, Zの相対誤差を求めると、Xが<math>0.02 \div 1 = 0.02</math>、Yが<math>0.03 \div 2 = 0.15</math>、Zが<math>0.05 \div 5 = 0.01</math>となり、<math>Z &lt; Y &lt; X</math>となります。</p>	<p>絶対誤差は近似値（測定値）と真の値の差で、Xが0.02、Yが0.03、Zが0.05となります。相対誤差は、絶対誤差と誤差を含む近似値（測定値）との比で表し、絶対誤差÷近似値で求められます。</p> <p>X, Y, Zの相対誤差を求めると、Xが<math>0.02 \div 1 = 0.02</math>、Yが<math>0.03 \div 2 = \mathbf{0.015}</math>、Zが<math>0.05 \div 5 = 0.01</math>となり、<math>Z &lt; Y &lt; X</math>となります。</p>
2	P.180 問6 解説 図	<p style="text-align: center;">太線はジョブ発生、■はジョブ実行 □は印刷</p>  <p style="text-align: center;">※注：Jxxはジョブを表す（三つをまとまりで考える）。■は待ち時間。</p>	<p style="text-align: center;">太線はジョブ発生、■はジョブ実行 □は印刷</p>  <p style="text-align: center;">※注：Jxxはジョブを表す（三つをまとまりで考える）。■は待ち時間。</p>